

## アブダビセミナー

中東協力センターは6月4日(水)、三菱東京UFJ銀行番町分館において同行とアブダビセミナーを共催しました。当日はセミナー冒頭、三菱東京UFJ銀行の倉内専務執行役員が開会挨拶をした後、アブダビ経済開発庁のアルマス局長と中東協力センターの弘田代表専務理事がそれぞれ基調講演を行いました。続く第一部講演では、先ず中東協力センターの杉浦副事務局長が「JCCME のアブダビ産業協力プロジェクト」について説明し、その後、アブダビ経済開発庁のアルハマディ氏が「アブダビ・エコノミック・ビジョン 2030」、ハリファ・インダストリアル・ゾーンのアルカワリ CEO が「ハリファ・インダストリアル・ゾーン」の紹介をそれぞれ行いました。さらに第二部講演では、国際協力機構の山中中東・欧州部長が「JICA の湾岸諸国支援」について、また、三菱東京UFJ銀行の生松アブダビ支店長が「アブダビにおける銀行取引」について説明を実施しました。本セミナーには、中東協力センターが事務局を務めるアブダビ委員会のメンバー企業や三菱東京UFJ銀行の取引先などから、アブダビにおけるビジネスに関心を持つビジネスマン約180名が参加し、活発な質疑応答を繰り返しました。

